

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

【ニコニコ箱】

【在籍御祝】萩原昭人  
 【誕生日御祝】加藤信一・山本 宝  
 【結婚記念日御祝】加藤信一・須賀原和広・細江 究  
 本日「ひろくんの国内での心臓移植が決まりましたので、これまでに頂きました募金をニコニコ箱に頂ける事になりました。ありがとうございます。(ニコニコ箱委員会)  
 本日、所用により少し早く失礼させていただきます。(伊井彌州雄)  
 ひろくん、本当に良かったです。(北 晋介)  
 昨日は京都で「財団100周年式典」が開催され出席して来ました。94歳になる千玄室さんのかくしゃくとしたお姿にえらく感動しました。(佐々木知也)  
 先週の堀内会員の卓話が気になって会社の安全衛生大会で講演してもらう事にしました。(竹内由男)  
 今どきの20代の考え方に触れるよい機会ですので、ロータリーアクト例会への参加お待ちしております。5/24(水)19時から商工会議所です。(土屋道照)  
 佐々木会長、先日はGWの狭間に「職場さんぽ」ありがとうございました。(長谷美左子)  
 しばらく休んでいました。頑張ってお返します。(早川信之)  
 昨日は2650地区のロータリー財団創立100周年の式典並びに財団から奨学金を受けて今や、第一線で活躍中の3名のロータリーらしい、素晴らしいパネルディスカッションを聞いてきました。(佐々木会長、城戸次年度財団委員長と同席しました)ロータリー財団は私達にお目にかからない存在ですが、皆さんのご寄付のおかげです。(宮崎茂和)  
 長谷さん、ブリッジのパンフレット持ち帰ってセールしておきます。ご主人の先生によろしくお伝え下さい。(宮崎茂和)  
 長谷さん、社長昇格おめでとうございます。(山井久也)  
 各 君

【米山奨学特別寄付金】

石丸敦士・大森正男・田添幸嗣・宮崎為夫・渡辺和男  
 早退させていただきます。(加藤幹夫)  
 眞子様が婚約されました。おめでとうございます。(佐々木知也)  
 春も過ぎて、学生さんも頑張ってください。(早川信之)  
 ちょっと良い事が。(村井 勝)  
 北支店長にお会いして。(山本啓史)  
 各 君

【ロータリー財団増進特別寄付金】

宮崎為夫  
 税務署と財団に寄付致します。財団100周年記念シンポジウムでの京都オークラホテルでの夕食、とても華やかで美味しかったです。佐々木会長、美味しいランチで馳走様でした。(城戸利枝)  
 本年度もあと1ヶ月余りになりました。(佐々木知也)  
 ポールハリスソサエティ、今年度分です。財団委員長さんのご説明の通りです。(宮崎茂和)  
 各 君

【寄付金の状況】

	5月18日分	累計	目標
ニコニコ箱	79,782円	2,573,782円	3,170,000円
米山奨学金	23,000円	2,227,000円	2,330,000円
ロータリー財団	118,000円	2,823,040円	2,791,000円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 6月1日(木) 武生府中 JA越前たけふ会館 豊穰殿入口
- 6月1日(木) 敦賀西 事務局(敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象2階)
- 6月6日(火) 福井7エックス ザ・グランユアーズフクイ 18:00-18:30
- 6月8日(木) 敦賀西 事務局(敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象2階)
- 6月20日(火) 武生 武生商工会館1階
- 6月22日(木) 福井水仙 福井パレスホテル(1F) 18:00-18:30

幹事報告



幹事 石丸 敦士

- ①次週 5/25(木)の例会はゲスト卓話です。みずほ銀行 福井支店支店長の村田氏より卓話を頂きます。
- ②次週の例会終了後、13:45から「今年度、次年度理事役員・委員長連絡会議」を開催致します。場所は5Fのルミエールです。ご担当者の方は発表のご準備とご出席をどうぞ宜しくお願い致します。
- ③次週1名の新会員入会セレモニーを執り行います。

ご協力のお願い

(株)ブリッジの長谷美左子です。

5月18日配布の会報の「職場さんぽ」の中でもご紹介させていただきましたが、当社では県内企業の社員様向けに、ビジネス図書無料貸出しサービスを始めます。社員の方に対して、仕事に関連する幅広いジャンルの本に目を通すきっかけと、知識を深め行動につなげる自己啓発の機会を作ります。どの様な本を読むべきなのか、読みやすいのかをアドバイスし、良質な本と出会えるお手伝いをしたいと思っております。

そこでロータリアンの皆さまに一つお願いがございます。経営者の方の愛読書や社員の方にもお薦めしたい本をお持ちであればお譲りいただけませんか。本には、経営者からの一言コメントをつけて貸し出します。これからの自分や自社に必要である知識を多くの方にビジネス書から学んでいただきたいと思います。ぜひ、ご協力の程よろしくお願い致します。



ROTARY CLUB of FUKUI  
 R.I. District 2650  
 2016-2017 Weekly Bulletin  
 2017年5月25日 第2330号(創刊2486号)



福井ロータリークラブ会報

理事	監事	役員補佐
会長 佐々木知也	渡邊 義信	副幹事 村中 洋祐
副会長・会長エレクト 平野 洋一	片山加奈子	監事 岡田 章
直前会長 清水 嗣能	油谷 啓司	監事 野村 直之
幹事 石丸 敦士	小森 富夫	副会計 伊藤 彰
会計 朝倉 真博	渡辺 和男	副会場監督 山本 啓史
会場監督 岩崎 新	清水 正一	副会場監督 片山 元

本日の例会

2017年5月25日  
第3281回

- 12時30分 開会点鐘  
 新入会セレモニー / 土肥 正彦  
 会長挨拶  
 委員会報告・幹事報告・その他  
 ゲスト卓話 / (株)みずほ銀行 福井支店 支店長 村田 憲司 様
- 13時30分 閉会点鐘

今後の予定

- 6月1日(木) 栄誉行事 / ゲスト卓話 (福井大学 教職大学院 准教授 半原 芳子様)
- 6月8日(木) ゲスト卓話 (福井鉄道(株) 代表取締役 村田 治夫 様)
- 6月15日(木) 会員卓話 (吉田 清二 会員)
- 6月22日(木) クラブ協議会 (年間活動実績報告)

次回の例会 2017年6月1日(木)

- 会場: ユアーズホテルフクイ
- 開会点鐘: 12時30分
- 栄誉行事 / ゲスト卓話
- 閉会点鐘: 13時30分 (福井大学 教職大学院 准教授 半原 芳子様)

会長挨拶



会長 佐々木 知也

秋篠宮家の眞子様が婚約されました。おめでとうございます。天皇家では古くから妻子の名前は「子」がつけられ、男子には「仁」がつけられることになっています。末長いお幸せをお祈りしています。  
 長谷会員の会社「ブリッジ」を訪ねてきました。長谷会員は橋協元会員と交代でちょうど1年前に入会されました。来月から社長として頑張っていくそうです。会社の主な仕事は、民間企業の新人研修、管理職教育、ビジネスマナーやコーチングなどの研修はじめ、県、市、商工会議所といった各種団体が主催する教育プログラムを任されています。同業他社ではやっていない会社の売りとしては、研修をパッケージ化するのではなく、それぞれのお客様に応じてカスタマイズ化しその企業オリジナルの研修を実施しています。また研修実施後は参加者一人ひとりにフィードバック報告し個人評価をきっちりとしていくところは「ブリッジ」の最大の特徴であり他社に無いところです。お客様に喜んでいただける研修をしていくことが最大の営業でありリーダーを増やしていくことだと考え、常にお客様の立場に立った仕事をしていくことを心がけています。大学を卒業後は福井医科大学の職員を3年間務め、その職場で知り合った整形外科医は現在の旦那さんです。その後

勤めた人材派遣の会社では営業を担当し、その会社でたまたま同僚だった片山加奈子会員とは共にトップセールスを争ったそうです。当時の片山会員の営業スタイルは行動力を生かした特攻隊型、一方の長谷会員は行動する前にじっくり分析するタイプだったそうです。好対照の二人ですが片山会員からは多くの勉強をさせてもらったそうです。彼女はいつもテキパキした感じで、声色はアナウンサーのようで、滑舌もいいのでしっかりした印象を受けますが、ご自身曰く意外にオッチョコチョイだそうです。以前、駅まで迎えに来てくれた旦那さんの車を間違え別の車に乗ってしまい、その日の出来事をしばらく話した後、反応がないのでよく見たら別の男性だったといひます。相手の男性は呆然としていたそうです。良く似た事はたまにあるそうで、なかなか可愛げのあるツワモノです。これまでの人生は人に恵まれよい出会いがたくさんあったそうで「私は運がいいです」と言っています。かつて松下幸之助さんは言っています。成功するリーダーや経営者は「先ず自分は運がいい」と思うことだと。来月から社長になります。きつと素晴らしい経営者になっていくことでしょう。最後に、長谷さんから皆さんへのお願いです。会社の顧客サービスの一環としてビジネス書の無料貸出しを行なっていきたいです。そこですでに読まれた本でも構いませんし、不要となったビジネス書であればどんなものでも構いません。長谷文庫に寄付していただけないでしょうか。どうか立上げにご協力よろしくお願い致します。

例会報告

2017年 5月 18日 第3280回 例会

出席報告

- 現在会員 133名
- 出席者 83名
- 欠席者 44名
- 出席免除者欠席 6名
- 今回例会出席率 65.4%

例会修正出席率

- 4月27日
- メークアップ 27名
  - 欠席者 21名
  - 修正出席率 83.2%

●メークアップ 佐々木知也(5/14敦賀RC)、宮崎茂和・佐々木知也・城戸利枝 (5/17 地区 ローター財団100周年記念シンポジウムと集い)、木村憲一(5/17 地区 2017-18年度 第1回 RLI委員会)、山内鴻之祐・須賀原和広 (5/19 福井あじさい)、(5/17 キャリア教育推進委員会8名)、村中洋祐(5/19市内RC現・新幹事会)、平野洋一・石丸敦士・村中洋祐 (5/21 福井県下RC現・新会長・幹事会) 各君

委員会報告

ロータリー財団委員会 城戸利枝 委員

5月17日財団100周年の記念シンポジウムに佐々木会長と一緒に出席しました。日本ロータリー財団の千理事長の基調講演でロータリアンとしていかに高潔であるべきかという話を拝聴。  
またパネルディスカッションでは、難民援助機構のジュネーブ本部で仕事をしている人など、難民支援に関わっている女性3人がパネラーとなり、難民のためにとてまたくましく活躍している話を聞き、とてもためになる話でした。一人ひとりの難民への思いは小さいが、世界中の志を同じくする人が集って活動を繰り広げていくと大きなことができると再認識したシンポジウムでした。

ローターアクト委員会 土屋道照 委員長

5月24日にローターアクトの例会を福井商工会議所で開催します。佐々木会長、石丸幹事、須賀原会員、木瀬会員、北島会員、橋本会員が参加予定。  
次年度、ローターアクトの地区委員になるが4月の会議で各クラブのローターアクト委員長と話をすることがあり、その中で、どこの会社も若い人材の採用、育成が難しい時期に来ている一方、ローターアクトは20歳代の人たちと会社関係なく触れ合える機会だから盛り上がっているという話を聞いた。ぜひ、皆様もご参加下さい。当日は佐々木会長の発案で例会後に2次会もある。

クラブ協議会(次年度活動計画)

国際奉仕担当 伊井彌州雄 次年度理事

【活動方針】グローバル化に則した国際奉仕を踏襲する一方、福井ロータリーの平野次年度会長の理念「一生ロータリアン」も生かしてグローバルな形、福井と世界をつなぐような形の活動をしていきたい。  
【事業計画】  
①大分ロータリークラブの歓迎企画について友好双子クラブ委員会を支援  
②海外のカボレイ・グリーンビル両クラブとの関係強化  
・米山奨学生に関しては呂さんが9月で留学を終えるが、そのあとの奨学生の予定はない。  
・子供の貧困問題の取り組みに対して、米山奨学委員会として例会での募金集めをするなど積極的に参画していきたいと話をさせてもらっている。

職業奉仕担当 大森正男 次年度理事

【活動方針】ロータリーマインドの中心ともいえる職業奉仕。職業を通じて世の中に奉仕する心を持ち、さらにこれを向上させる為に集い、研鑽しあうロータリアン。新年度の職業奉仕委員会は「学び合い」をテーマに委員会活動を進めていく。新年度は職場訪問移動例会を2回実施する。  
【事業計画】  
1. 福井ロータリークラブ会員各位の企業(私)の経営(職業)理念を知り、お互いの「学び合い」の機会を作る。  
2. 日華化学株式会社の研究所新社屋の完成を待ち、職場訪問移動例会をさせて頂き、グローバル企業マインドを学ぶ。  
3. 企業の社員や一般の方々への救命の為、多くの場所に設置されている「AED」。その使用法の再確認と、県内の119番コールから救急搬送・救急外来の現況等の情報を知る機会をもつ。  
4. 福井医療大学への職場訪問と福井国体を控え、スポーツ事故やドーピング等について学ぶ。  
5. 前年度に続き、ロータリアンのリーダーシップ向上を促す為に、具体的な内容の意見交換が出来るRLIを開催し議論を通じて学び合う。

青少年奉仕担当 前川小百合 次年度理事

【活動方針】青少年育成は、ロータリー基幹事業のひとつであり、誇りをもって地域に貢献できる次代を担う人材を育成し、青少年奉仕事業を企画、運営する。  
【事業計画】  
①キャリア教育推進委員会との連携したキャリア教育事業の補佐。  
②福井ロータリー内でのプロジェクトチームを設置して、「子供の貧困」について、啓発、支援について検証し、子供の貧困の現状と子供達への自立支援対策の周知、支援方法をフォーラム形式で行えるようにする。  
③他のクラブや団体にも連携をお願いするなどして、子供の貧困支援のための基金創設に向けての調査や検証を行う。プロジェクトチームを設置し、チームリーダーに藤本会員、キャリア教育プログラム担当に後藤会員、広報担当に出雲路会員、フォーラム担当に浅井会員、基金創設担当として清水盛伸会員に入ってもらおう。  
④[RYLAの協力]ローターアクトとインターアクトに関して、新年度は会員増強に力を入れ、活性化のための様々な活動をする予定。ローターアクト会員増強については、皆様の会社の若手の参加をお願いしたい。

ロータリー財団担当 城戸利枝 次年度理事

インドネシアの水事業が終了したので、新年度は財団活動の理解普及に努める。  
＜事業計画＞  
①地区方針である年次寄付1人あたり180ドルの目標を達成する。  
②ポールハリスフェローの推進を行う。もうすぐポールハリスフェローに到達する人には財団側から連絡していこうと思う。  
③ロータリー財団月間の卓話を企画する。  
④財団ランチの実施により財団寄付の意識向上に努める。

クラブ奉仕担当 清川卓二 次年度理事  
代読 村中洋祐 副幹事

【活動方針】クラブを円滑に機能させ、新年度のテーマである「一生ロータリアン」の下、会員がこの福井ロータリークラブの一員として生涯誇りをもってクラブ活動をする為、結束があって居心地の良いロータリークラブを目指し活動を行う。

- 【事業計画】
- ・関係委員会のサポートに徹する。
  - ・関係委員会との調整を行う。
  - ・関係委員会への参加。

会場監督 上田祐広 次年度理事  
代読 油谷啓司 次年度副会場監督

【活動方針】 例会をはじめすべての会議が、楽しく、秩序正しく運営されるよう、つねに心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する。  
新年度のテーマである「一生ロータリアン」の心が醸成されるクラブとなるよう、例会を通して会員同士の親交が図れる仕組み作りを行う。  
【事業計画】

- ・毎月第一例会はクジによる席決めとし、会員同士の交流の活性化を図る。
- ・第一例会以外は、各テーブルに「新入会員指定席」を配置し、新入会員がより早くクラブに溶け込めるようにする。
- ・来賓・ビジターの方々にはホスピタリティの心を持って対応する。
- ・例会出席が楽しみになるような食事となるよう手配する。
- ・無断欠席による食事のロスを減らすため、前日午前中までの欠席連絡を呼び掛ける。

会計 浅井正勝 次年度理事

次年度の各委員会から事業計画とそれに伴う予算を立ててもらいました。  
次年度は中でも子供の貧困をテーマとした新しい事業が計画されています。まだ、会計としては全部固まってはませんが今のところ一般会計、特別会計ともに黒字を確保して、事業計画の後押しをできる状況になっています。新年度には確定した予算を皆様に説明させていただきます。  
会員の皆様のお金をお預かる立場になるので現在会計担当の朝倉会員に次年度副会計としてサポートして頂き、しっかり会計を務めさせていただきます。

社会奉仕担当 藤本潤一 次年度理事  
代読 村中洋祐 副幹事

社会奉仕の二つの委員会は、地域に直接的に奉仕する事業を行い、地域社会とともに住みよい街づくりに貢献したいと考えております。  
次の二つの事業については、継続事業として取り組んで参ります。  
1. ガム取り事業  
今年度は福井国体開催直前のおもてなし事業として、福井の玄関口である福井駅西口の美化に貢献します。  
2. ドラゴンリバー(足羽川清掃活動)  
毎年恒例となったドラゴンリバーですが、本年度も引き続き参加協力を行います。  
その他、今年度行われた足羽山のアジサイの環境整備について、次年度においてメンテナンスの必要が生じる場合は対応して参ります。  
また、子供の貧困対策事業については、他の委員会やプロジェクトチームと連携し、事業成功のために努力して参ります。

総括

村中洋祐 副幹事

本来なら平野次年度会長から総括があるところですが本日欠席の為、私から皆様へお願いということになります。  
平野次年度会長が掲げている「一生ロータリアン」。ロータリー歴の長短を問わず、しっかり交流、親睦、融和を進めていこうというのが基本方針です。  
先日、開催された歴代会長会でも様々なご意見を頂きましたが、親睦を深めるとは何かというと、ロータリーの看板である職業奉仕をはじめとして、各種奉仕活動をより効果的な事業として実現、昇華していく。そのため丸となるための親睦だということ平野次年度会長も理解をされています。  
次年度、対外的に大きな奉仕事業として子供の貧困支援に力を入れようと考えている。社会的な問題として注目を浴びているが、子供の貧困はなかなか見えてこない。そういった中で我々ロータリークラブとしてどういった奉仕活動ができるのか。検証や調査、勉強もしっかりとしながら、プロジェクトチームを立ち上げ、この事業を形にしていきたい。  
会員皆様方の積極的な参画をお願いします。また、この事業については財団の補助金申請を行いました。まだ結果は出ていませんが、認可が下り次第ご報告させていただきます。  
次年度、精一杯努めていきますので、よろしくお願い致します。

職場さんぽ

訪問先：三誠工業(株)

「地業」と呼ばれる地盤補強工事(杭打工事・地盤改良工事)、セメント販売を展開。平成元年に創業し、7年前に社長に就任。専門業者として、商業施設、ビル、住宅、土木物件等で地盤が軟弱時に工事を請け負っています。

甲南大学卒業後、住友大阪セメント東京本社に入社、19年前に帰省しセメントメーカーに勤めていたパイプを生かしセメントサイロを導入。福井県内では工事会社の所有は当社のみで、現場へのセメント出荷量は県内トップを維持しています。

近年は県外での仕事も増え、石川、富山の北陸圏、大阪、京都の関西圏、愛知、三重、岐阜の東海圏での受注も増加し、出張が極端に増え、ロータリーの日程調整が悩みです。入会して半年が過ぎ、皆様から刺激をいただき活力として自分に変化していくことを期待しています。

今後、店舗や住宅を立てる計画の方で、予定地の地盤は柔らかいのだろうか?固い地盤なのか?とお思いの方、お気軽にお声をかけていただければ情報を提供させていただきます。

